

第45回内部地区文化祭特集

盛り上がった節目の文化祭

平成25年
11月3日(日)
9時30分～15時

45回

昭和44年第1回から数えて今年で45回の節目。最初は青年団が主催し、会場は当時内部橋北詰にあった公民館でした。

70周年

昭和18年、当時の三重郡内部村は隣接する四郷村と共に四日市市に合併、今年で70周年を迎えました。

5,000人

内部小学校体育館・図工室・校庭を会場として行われた文化祭には出演者・作品出展者・来場者合わせて延べ5,000人が参加しました。

記念イベント

記念すべき節目を迎えた今年の文化祭では5つの記念イベントを開催。ハイライトは参加者全員による総踊り「大四日市まつり音頭」と内部の心とパワーを未来につなぐ「内部の絆宣言」。

内部の「絆」宣言

「育もう 内部の絆」



「踊いの輪・内部の和」

総踊り大四日市まつり音頭

700人が諏訪太鼓の伴奏で、校庭いっぱいになり踊りました。

四日市市合併70周年記念

今年だけ 5つの特別イベント

- ☆懐かしの写真展
- ☆地域団体による催し物
- ☆諏訪太鼓
- ☆輪になって踊ろう「総踊り大四日市まつり音頭」
- ☆内部の絆宣言

45回文化祭開催を振り返って
内部地区社会福祉協議会会長 木田富喜二

平成25年は、伊勢の国では20年に一度の神宮の遷宮があり、我が内部地区は、昭和18年に三重郡内部村が四日市市に合併して、70年を迎える記念すべき年であり、「文化祭」も昭和44年に初開催して45回目を迎えることになりました。

そこで、これまで努力されてきた先人への感謝と、今に生きる者の気持ちのこもった「文化祭」にと、午前は、「懐かしの写真」「地域団体による催し物」以外は、先人の築かれた企画、運営を踏襲し、午後は、「内部中学校吹奏楽部」の特別出演以外は、特別企画の「諏訪太鼓」「大四日市まつり音頭の総踊り」「絆宣言」を実施すべく、精力的に実行委員の皆様が取り組み、練り上げてまいりました。

天も味方して天候の崩れもなく、多くの皆様が集い、地域のきずなを深め、次の世代に繋げるメモリアルなイベントとなりましたことに感謝申し上げます。



内部中学校吹奏楽部の演奏

三重県大会7回連続金賞の実力校、内部中学校吹奏楽部86人が1時間の熱演。地元のおじさんおばさんのためだけに特別に練習し、ここ以外では演奏することのない演歌メドレーのサービスもありました。



民生・児童委員のテントでの割りばし鉄砲づくり

特別イベント「地域団体による催し物」

6つの地域団体が特別出展。各テントではすいせんの球根配布・味ごはん販売・バルーンアート・ホールインワンゲーム・割りばし鉄砲づくり・バザーなど特色のある催しが繰り広げられ、大勢が楽しんでいました。

「絆」宣言

我が内部地区では、お隣、ご近所が互いに助け合い、支え合う、良き伝統のなかで暮らしてきました。

人は、1人では生きられず、子どもは家族だけでは育てられず、人と人が助け合い、支え合う社会の力で、生き、育っていきけるのです。

そこで、内部地区に住むわたしたちは、四日市市に合併して70周年を迎えた今年を契機として、これまでに先人から受け継ぎ、培ってきた内部地区の伝統を守り、「人と人の絆を、更に強く、太くした暮らしを築き上げていくこと、その絆を子どもたちに引き継いでいくこと」を誓い、皆様とともに「育もう、内部の絆」を、ここに宣言します。

平成25年11月3日

内部地区社会福祉協議会



木田富喜二会長による「絆」宣言

校舎3階の教室には「育もう内部の絆」・「踊りの輪 内部の和」のスローガンが掲げられ、その下で内部地区社会福祉協議会木田富喜二会長が声高らかに未来に向けて「絆」宣言を読み上げました。



子ども会対抗玉入れ大会

12地区の子ども会から30チーム、500人が参加。優勝は采女南部Aチーム。この後はお楽しみの大抽選会で大いに盛り上がりました。



特別イベント「懐かしの写真展」

図書室に昔の写真126枚を展示、写真を前に懐かしげに話しあう姿が見られました。



特別イベント「諏訪太鼓演奏」

午後からの特別イベントは「諏訪太鼓保存会」の演奏でスタート、総踊りの間も威勢の良い太鼓と合いの手で盛り上げてくれました。